資料3

サービス等利用計画書

利用者氏名	平塚　ヤマト	障害支援区分	2	相談支援事業者名	T相談支援事業所
障害福祉サービス受給者証番号		利用者負担上限額		計画作成担当者	宮ケ瀬　小百合
地域相談支援受給者証番号					

計画作成日	平成30年8月〇日	モニタリング頻度	6か月	利用者同意署名欄	平塚　ヤマト

利用者及びその家族の 生活に対する意向 （希望する生活）	将来は一人暮らしをして「一人前」の大人を目指したい。（ご本人） 安心して生活できるように、見守りやサポートのある生活環境の中で楽しく過ごしてほしい（ご家族　母）
総合的な援助の方針	グループホームでの生活を体験しながら、将来の生活に必要な事柄を身につけていく。
長期目標	一人暮らしを目指し、将来の自立した生活スタイルについて考えていく。
短期目標	新しい生活環境や生活スタイルに慣れ、安定した生活を送る。

優先順位	解決すべき課題（本人のニーズ）	支援目標	達成時期	福祉サービス等		課題解決のための本人の役割	評価時期	その他留意事項
				種類・内容・量（頻度・時間）	提供事業者名（担当者名・電話）			
1	安定した通所	休まずワークセンターK園に通い、安定した生活リズムで過ごす。	1か月	平日月曜日～金曜日 組立作業班	ワークセンターK園 サービス管理責任者 箱根氏	新しい通所ルートの練習をする	1か月	新しい通所ルートはワークセンターK園のスタッフと確認します。
2	新しい生活に慣れる	スマイルでの生活に慣れ、できること、支援が必要なことを確認します。	1か月	随時、生活の場面において本人と確認していく。	GHスマイル サービス管理責任者 世話人小田原さん	わからないことや困ったことは世話人の小田原さんに相談する	1か月	生活環境が大きく変わるため、ストレスに気を付けながら確認します。
3	健康への注意	体重増加が気になるため、食生活に気を付け健康的な暮らしをします。	1か月	随時、食生活や運動量などを本人と確認していく。	ワークセンターK園 GHスマイル	週1回体重測定をする	1か月	
4	自分の（自立した）生活に向けて	将来の生活について相談を進め、具体的なイメージを持つ。	6か月	必要時、GHスマイルでの生活を通して、将来の生活を具体的にイメージできるようにする。	相談支援専門員 宮ケ瀬 GHスマイル サービス管理責任者	ホームでの生活を通して、目指す生活を考えていく。	6か月	
5	自分の（自立した）生活に向けて	仕事(就労)について相談を進め、具体的なイメージを持つ。	6か月	必要時、ワークセンターでの仕事を通して、将来の仕事を具体的にイメージできるようにする。	相談支援専門員 宮ケ瀬 ワークセンターK園 サービス管理責任者 箱根氏	ワークセンターK園での仕事を通して、将来の仕事を考えていく。	6か月	
6								